なぜプログラマーに「Macユーザー」が多いのか？

SEはなんでMacユーザーが多いのか

編集者からの素朴な疑問として、「SEはなんでMacユーザーが多いのか」と聞かれました。

実は筆者は、プログラムを始めてから何度か同じ質問を受けたことがあります。みなさん気になるのでしょうね。なので今回はこの質問にお答えいたします。

プログラマーがMacを選ぶのは、プログラミングしやすい環境だから、ハードウェアが使いやすいから、iPhoneアプリ開発ができるからという理由が思い当たります。また、Macを使うプログラマーが増えると、プログラミング入門者は教えてもらいやすいのでMacを選ぶということが多いのではないでしょうか。とはいえ、最終的には用途や好みで選ぶことになり、優劣をつけられるものではなさそうです。

参考までに、IDCの調査結果によるとAppleのPCシェアは7.2%で世界4位(4Q18(2018年第4半期))。シェアトップはLenovoの24.6%です。

[世界のPC出荷台数、第4四半期は減少--IDCとガートナーの両調査で - ZDNet Japan]

この、プログラマーにMacユーザーが多い問題について、もう少し丁寧に説明してみます。また、Windows PC市場にてLenovoが事業買収によりシェアを大きく伸ばした事例を紹介します。

Macを使うプログラマーは本当に多いのか

統計をとったわけではないのですが、筆者の感覚としてMacを使うプログラマーは多いです。

筆者は2015年から50回以上の勉強会を主催して、1,000人以上のエンジニアとお会いしています。そこでの体感としては、先程引用したAppleの世界PCシェア7.2%という数字よりも多い割合で、プログラマーはMacを使っています。

ではIT勉強会でのMacシェアはどれほどかというと、年によって変遷があるように思います。

正しく計測したわけではありませんが、2015年はMacが多く、8割を超えていたと記憶しています。その後一時期MicrosoftのSurfaceユーザーが増えはじめました。今思うと、Windows10とSurface Pro3が出たあたりだったかもしれません。今ではMacユーザーが6割くらいでしょうか。

このように、プログラマーがプログラミングをする際はMacが多いと思います。

ただし例外があって、以下のパターンではMacは使われていないようです。

・ゲーム用デスクトップPC・ビットコイン等の仮想通貨のマイニング・自宅サーバー

このようにプログラマーは、プログラミング以外の用途ではMac以外のPCを使うことが多いようです。

プログラマーはなぜプログラミングの際にMacを選ぶ傾向があるのでしょうか。

なぜMacを選ぶのか

この疑問について、「Mac」をハードとソフトの要素に分けて説明します。

「Mac」にはハードウェアとソフトウェアの両方の意味がある

「Mac」は、Appleが販売しているPCを指します。このMacのハードウェアの内部では、標準では「macOS」というソフトウェアが動いています。

補足になりますが、通常私達が「Mac」と言うときはこの両方。つまり、Macのハードウェアの内部でmacOSが動いている状態が多いです。しかし、必ずこの組み合わせであるとは言い切れません。MacのハードウェアでWindowsやLinuxのOSを動かす場合もあります。

このように「Mac」にはハードウェアを指す場合ととソフトウェアを指す場合があります。次に、この2つの視点でプログラマーがMacを選ぶ理由を説明します。

Macの「ソフトウェア」が使いやすい点

Macのソフトウェアが使いやすい理由は、以下のとおりです。

・プログラミングがしやすいから環境が揃っているから・Appleが提供するOSのUIが使いやすいから

MacはUnix互換のOSであり、プログラミングに特化したツールが揃っています。Webサーバー上で動く環境と揃えやすいため、Webプログラミングをしやすいです。また、デフォルトでRubyやPythonといったプログラミング言語がインストールされてあり、すぐにプログラミングできる環境にあります。

Appleが提供するmacOSのUIが使いやすいという人も多いです。これは好みなのでしょうね。

Macの「ハードウェア」が使いやすい点

Macのハードウェアが使いやすい理由は以下のとおりです。

・トラックパッドの反応がよく使いやすい・英語配列のキーボードが入手しやすい

筆者の周りで多いのが、Macはトラックパッドが使いやすいという意見でした。一方でMac以外のトラックパッドは反応が悪く使いにくいようです。

英語配列のキーボードが入手しやすいという意見もよく耳にします。プログラミングには通常英字を用いますので、より英字を入力しやすい英語配列のキーボードを愛用するプログラマーがいます。購入時に英字キーボードを選択できるMacは魅力のようです。

Windowsは使いにくいのか

ではMac以外がプログラマーにとって使いにくいかというと、そんなことはありません。

ソフトウェアのUIは好みですし、必要な開発環境は人によります。例えばAzure等のWindows環境で開発するプログラマーはWindowsのOSを使います。Linux系のプログラミング環境を準備する場合でも、最近では扱いやすいツールが増えてきています。

ハードウェアの面では、性能の割に安価なのと、メモリ増設等のカスタマイズができるというメリットがあります。

例えば前述のWindowsが向いているケースは、このコストパフォーマンスとカスタマイズ性が理由だと思います。

・ゲーム用デスクトップPC・ビットコイン等の仮想通貨のマイニング・自宅サーバー

また、Linux系のOSを使うプログラマーはコストパフォーマンスとカスタマイズ性に優れるWindows PCを購入してLinuxをインストールすることがあります。

最終的には用途や好みで選ぶことになり、機種やOSに優劣をつけられるものではなさそうです。

WindowsPCでおすすめの機種は

Windows用のPCは多くのメーカーが販売していて、種類が多いです。これはMacと対象的な点です。

Windows
PCの中でどれを選べばよいかというと、これは正解がありません。用途と予算と好みで選んでみてください。

自分の周りのプログラマーは次のような機種を使っているようです。

・Lenovo ThinkPad X1 Carbon

・Dell XPS 13

・Microsoft Surface Pro

LenovoのThinkPadを使うプログラマーは多いです。これは前述のIDC調査結果ともある程度一致するようですね。性能が高い分、他のWindowsPCよりも少し高いと思いますが、気になったら調べてみてください。

LenovoはM&Aでシェアを拡大

Lenovoは事業買収（M&A）によりPCシェアを拡大した企業です。2013年にはHPを抜き、世界シェア１位のPCベンダーとなりました。

〇Lenovoの主なM&A

年出来事2004年IBM社のPC部門を買収2011年NECのPC部門とドイツの大手PCメーカーメディオンを買収2017年富士通のPC部門を買収

詳しくは、M&A
onlineのこちらの記事を参照してみてください。　【レノボ】IBM、NEC、富士通のパソコン部門を買収

日本のPC部門が買収されたことに、驚いた方も多かったのではないでしょうか。Lenovo以外でも、シ

ャープと東芝のPC事業は、鴻海（ホンハイ）傘下となっています。

詳しくはM&A onlineのこちらの記事を参照してみてください。　M&A速報
東芝、パソコン子会社をシャープへ譲渡

プログラミングを始めるとき、どのPCを選べばよいのか

もしこれからプログラミングを始める場合、どのPCを選べばよいかという質問を受けることがあります。

用途や好みによるので一概には言えませんが、迷った際は以下の順に考えてみてはいかがでしょうか。

iOS、macOSのアプリケーションを開発したい場合

・iPhoneアプリを販売したい場合→ Mac

すでにPCを持っている場合

・問題なければ使い続ける

プログラムを教えてくれる人がいる場合

・教えてくれる人と環境を揃える

プログラミングは機種やOSに縛られず楽しめますので、あまり気にせず始めてみましょう。都内であれば無料の勉強会が盛んなので、持ち運べるラップトップ(ノート型)がおすすめです。

ぜひ楽しいPCライフを！

文：鶏肋 太郎